

2020年度 精密工学会 「論文賞・沼田記念論文賞・高城賞・研究奨励賞」を贈賞

公益社団法人 精密工学会は、2020年度「精密工学会論文賞」、「精密工学会沼田記念論文賞」、「精密工学会高城賞」および「精密工学会研究奨励賞」を贈賞いたしました。(参考資料)

精密工学会論文賞は、その内容が最も独創性に優れ、工学的および工業的価値が高いと認められる論文の著者に対し、学術研究を奨励し、精密工学に関する学術の発展を促進することを目的として贈賞するもので、第17回の本年度は、3件、8名の方に贈賞されました。

精密工学会沼田記念論文賞は、計測関連分野および加工・制御関連分野で、独創性のある論文を公表した著者を対象とし、その努力と精進に報いるとともに、旺盛な研究意欲を高揚させることを目的として贈賞するもので、第37回の本年度は、2件、14名の方に贈賞されました。

精密工学会高城賞は、精密工学分野で独創性に優れ、工業的価値が高いと認められる論文で、その内容が産業界主体で実施されたものを対象とし、精密工学の基礎技術分野での産業界の活動を促進することを目的として贈賞するもので、第23回の本年度は、2件、16名の方および2機関に贈賞されました。

精密工学会研究奨励賞は、内容が独創性に優れた論文を公表した新進気鋭の研究者個人に対し、その努力と精進に報いるとともに、旺盛な研究意欲を高揚させることを目的として贈賞するもので、第17回の本年度は、5名の方に贈賞されました。

※ 参考資料：第17回「精密工学会論文賞」、第37回「精密工学会沼田記念論文賞」、第23回「精密工学会高城賞」、第17回「精密工学会研究奨励賞」の受賞者